

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	入居者の介護度が上がっている中で職員の介護量も増え一人一人のペースで安心して暮らせるように介護技術、知識を今以上に習得する必要がある。	職員の介護技術・介護知識の習得をしていく。	全職員が研修に参加し、スキルアップを図る。職員同士で介助方法を確認しあう機会を増やす。	6ヶ月
2	45	入居者の介護度が上がり一般浴の設備しかない為、ADLにあわせた入浴が提供出来ていない。	ADLに合った入浴が出来るようにする。	入居者に満足していただく為にリフト浴を設置する。	6ヶ月
3	60	四季折々を感じていただけるように中庭で外気浴をしたり外出レクや個別レクを実施しているが、個人の行きたい場所ややりたいことを把握出来ていない。	入居者本人の行きたい場所・やりたい事を知ることで自分らしい生活の実現を図る。	日常の会話の中から思いを汲み取るようにコミュニケーションを図り信頼関係を築く。外気浴を楽しむ為に、花壇を充実させていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。